

神奈川県スポーツ指導者連絡協議会主催

「神奈川県スポーツ指導者更新研修会」報告

昨年度に引き続き、今年度もコロナ禍での厳しい状況の中でしたが、予定しておりました6会場中、2会場での開催となりました。

参加者の方々は、不安な様子よりも「開催してもらって良かった！」の声を多く聞くことが出来ました。検温、消毒(手指、机、椅子)、ソーシャルディスタンス、換気等感染対策を行い、参加者の皆様のご協力の元、無事に終了することが出来ました。

有難うございました。以下、報告させていただきます。

【B コース】

日 時 : 令和4年2月27日(日) 13:30~16:30

会 場 : 県立スポーツ会館

参加人数 : 33名 (男性 20名、女性 13名)

(主な種目: 体操、弓道、卓球、陸上、ソフトテニス、他16種目)

講演内容: 小野 力氏 (神奈川県スポーツ協会専務理事)

「オリンピック・パラリンピック終了後のスポーツ界」

研究協議1: 山本健二氏 (神奈川県スポーツ指導者連絡協議会会長)

「神奈川県下スポーツ協議会の現状について」

研究協議2: 井口友里氏 (大塚製薬株式会社横浜支店)

「体調管理のコツ~免疫力を維持して健康に過ごそう！」



神奈川県スポーツ協会
専務理事「小野 力」氏



神奈川県スポーツ指導者
連絡協議会会長「山本健二」氏



(株)大塚製薬横浜支店
「井口友里」氏

受講者感想文 (川崎市 T・Y)

新型コロナウイルス禍のなか、細心の注意を払って感染対策をしながらの研修会開催にこぎつけて頂き、久しぶりの更新研修を受講出来ました事に感謝致します。

1年延期されたコロナ禍の中で行われたオリ・パラ終了後の情報はスポーツ指導者にとっては興味深い内容でした。今後のスポーツ振興と次世代スポーツ人口のすそ野を広げる取り組みが必要で、これを支える組織や運営の有り方にも言及。驚きだったのは、スポーツ歯科の現状に於いてマウスガードの例を挙げ、スポーツパフォーマンスの向上に重要な役割を担っている事等、大きく取り上げられない情報もあり、流石スポーツ界を牽引されている小野先生の講義であると講話に引き込まれた次第です。『今後の事は誰にもわからないが、どうするかはわれわれが決められる』が私達、指導者への激励の言葉でした。

【県西コース】

日 時 : 令和4年3月6日(日) 10:00~13:00

会 場 : 西湘スポーツセンター

参加人数: 42名(男性 17名、女性 25名)

(主な種目: 体操、卓球、弓道、バレーボール、ソフトボール、他6種目)

講演内容: 桑田 健秀氏(NPO法人地域総合スポーツ倶楽部ピボットフット理事長)

「新しい生活様式における地域スポーツ振興組織の在り方への提案」

研究協議1: 野田昭義氏(県西地域スポーツ指導者協議会会長)

「地域スポーツと指導者の関わり」

研究協議2: 西湘スポーツセンター事業~fun Sports Time~

「見学・スポーツ体験」



桑田先生の講義風景



野田会長による挨拶



北川副会長の研修会説明



桑田先生の講義風景

受講者感想文 (小田原市、Y、H)

講義の途中からわくわくすることばかりでした。

熱き思いを持つ指導者(先生はおせっかい人と言っておられました!)が集まり、個々の点から・地域・企業・行政等へと線をつなぎ、長い地道な活動の積み重ねを総がかりで行う取り組みのお話でした。形は無くとも地域総ぐるみの居心地の良いドームができ、やがてその中から「楽しい」と満面の笑みを浮かべるプレイヤーの誕生が…!!これは夢なのか、いやいや夢ではなさそうです。そしてオリパラの感動が新しい今こそが、地域で取り組みを考える、正にタイムリーな講義でした。

広報委員